



学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

読書の秋

10、11月は読書推進月間です。昨年度、本校の図書の出数は1万1千冊を超えていました。今年度もそれを上回るべく読書活動推進のため、様々な取り組みを行っています。公益財団法人伊藤忠商事の協力で作成している、マルチメディアDAISY図書の普及活動もその一つです。障害によって普通の図書では読書が難しい児童・生徒でもアクセスできる電子図書をもっと身近に活用してもらうことをねらって、キャラバン隊が教室を訪問し、実演して面白さを伝えるとともに、使い方等を指導しています。読書は自分で読むだけでなく、他の人から読んでもらったり、解説をしてもらったりすると、感動や内容の理解が深まります。一冊の本から次々と興味・関心が広がって、主体的に学び続ける習慣が身に付くことを切に願っております。

1泊2日の宿泊防災訓練

9月29日(金)から30日(土)朝まで、N中1生徒、S高3C学習グループの生徒で1泊2日宿泊防災訓練を実施しました。S中1の生徒が29日(金)の訓練のみ参加しました。2回目の実施ということで、訓練のノウハウが蓄積されてきており、余裕をもってスケジュール通りに訓練を行うことができました。

午後2時に訓練開始。N中1とS中1の生徒が、第一グラウンドに避難。その後、起震車訓練を行いました。震度3～6弱までの揺れを体験、テーブルの下に潜り込んで体を守ることを学びました。並行して初期消火訓練も実施。本物の炎に向けて消火器で消火をしました。また、煙ハウス訓練も体験しました。

午後4時から、全校教職員による避難所設置訓練。本部、福祉避難場所、帰宅ステーション、児童・生徒連絡班、食糧班、救護班、情報班がそれぞれのブースを設置。合わせて発電機や照明の動作確認を行いました。発電機の始動に時間がかかりましたが、1年に1回確認を行うことで、いざというとき確実な対応ができるようになりました。

午後7時に夕食。S高3生徒が調理したカレーをN中1生徒が協力して運びました。昨年の経験が生かさ

れ、おいしいカレーを食べることができました。

その後、停電を想定した夜間移動訓練をしました。水を入れたペットボトルの底に懐中電灯の光を当て、周囲を明るく照らしながら安全に就寝場所へ移動する体験を行いました。参加者全員が無事に宿泊体験を行い、防災への意識と備えを高めることができました。

防災標語コンクール

防災ノート「東京防災」には「わか家の防災標語を作ってみよう」というワークページがあります。東京都教育委員会では、防災ノート活用促進の特別企画として、中学校第1学年の生徒を対象とした防災標語コンクールを行いました。本校からも応募した結果、S中1の生徒の標語、「**身を守るために 力合わせて 避難する**」が選ばれました。防災標語を考えた理由として、「みんなが助かるように、一人一人が力を合わせて、移動用のスロープをもってきたり、パケツリレーみたいに荷物をリレーして運び出したりすることが大切だ。」と思ったからだそうです。この標語は、のぼり旗にして、鹿本学園に送られることになっています。

スポーツの秋 たけなわ

9月30日(土)第1回CACポッチャ大会に参加した鹿本学園チームは、ついに優勝を勝ち取ることができました。これまでポッチャ甲子園が3位、障害者スポーツ大会が2位と健闘してきましたが、念願の優勝の栄冠を勝ち取りました。

10月12日(木)N中学部の代表生徒が駒沢陸上競技場で行われた特体連陸上競技大会に参加しました。特体連とは知的障害特別支援学校の中学部、高等部の生徒と中学校の特別支援学級の生徒が参加する体育連盟です。秋とは思えない暑い日差しの中、鹿本学園は50m走と100m走に出場。学年別、男女別で他校と競った結果、存分に力を発揮し、下記の通り、第1位を含め入賞者が11名とすばらしい成果を上げました。

【中1男子100m】

☆4位 N中1 21秒3

【中2男子100m】

☆1位 N中2 17秒5

☆3位 N中2 24秒3

☆4位 N中2 27秒3

【中2女子100m】

☆3位 N中2 25秒8

【中3男子100m】

☆1位 N中3 15秒8

☆1位 N中3 15秒8

☆4位 N中3 16秒1

☆5位 N中3 16秒8

☆6位 N中3 16秒9

【中3女子100m】

☆2位 N中3 22秒0

このような体験を通して、運動やスポーツが大好きになってほしいと願っています。

10月14日(土)第1体育館で、東京都スポーツ文化事業団主催のボッチャ体験教室が開かれました。7月、9月にも開催され、今回が3回目の開催です。本校S部門の児童・生徒をはじめ、近隣の成人の方も含めて12名の方が参加。皆で楽しくウォーミングアップの後、それぞれの技術を高め合う練習を行いました。

10月14日(土)に予定していたN小学部の運動会は悪天候で開催できず残念でしたが、18日(水)はまさに絶好の運動会日和になりました。平日にも関わらず大勢の保護者、御家族の皆様にお越しいただき大きな声援をいただきました。誠にありがとうございました。出場した子供たちが声援にこたえて、カー杯走っている姿の映像を時々見返して、成長と頑張りを讃えてほしいと願っています。

続いて10月19日(木)には、N小学部の「相撲教室」が開かれました。この取組は、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ教育推進事業の一環として今年度初めて実施したものです。出羽海部屋から、高崎親方と碧の正(あおのしょう)さん、希帆ノ海(きほのうみ)さん、松山(まつやま)さんの3人の力士が来校しました。まずはお相撲さんと仲良くなろうということで、子供たちからの質問に答えてくれました。「どれくらいご飯を食べますか?」には「どんぶりで6杯食べます。」「何か好きですか?」には、「ハンバーグ、生姜焼き、オムライス」と現代っ

子らしい回答もありました。続いて相撲の基本動作である四股(しこ)を披露。お相撲さんは朝起きるとすぐに稽古を始めますが、四股は200回から300回も行うそうです。大きな脚を高く上げてドシン、ドシンと大きな音が体育館に響き、児童たちは驚きの声を上げていました。続いてお相撲さんの柔軟な身体を披露。脚を真横に広げ、さらに上半身を床に付ける姿にも驚いていました。その後一人一人がお相撲さんと対決?大きな体を精一杯の力で押し出し、得意満面の子や、大きな力士に高く抱えられて楽しんでいる子など、力士と楽しいひと時を過ごしました。寒い一日でしたが、体育館の中は熱気に包まれていました。帰り際に、力士同士で「この学校の子たちは相撲の楽しさを知っているね!」と話していて、力士の皆さんも喜んでくれたことをうれしく思いました。

N中学部は10月28日(土)に江戸川区総合体育館アリーナで、スポーツフェスタを開催します。ぜひ御来場ください。

保護者進路学習会

10月2日(月)保護者進路学習会を開催しました。講師は知的障害のお嬢さんを育てた経験をおもちの渡部 伸先生。『障害のある子の家族が知っておきたい「親なきあと」～「親あるあいだ」の準備』というテーマで御講演いただきました。年や後見人制度など、様々な情報を得て参加された皆さんからも有意義な学習会だったとの感想がありました。渡部先生は「学校を卒業すると、途端に情報がなくなる。学校にいるうちから親の会等とつながっていることが大切!」と強調していました。親が一歩踏み出し、地域とつながることが子供の幸せにつながることを再確認しました。

サポーター養成講座

10月21日(土)サポーター養成ステップアップ講座を開催しました。本校では放課後デイサービスを利用されている児童・生徒が多数いますが、障害のある子供への理解を深めていただき、支援のレベルアップを図っていただくことで、放課後活動の充実を図っていただくことをねらって開催しています。当日は校内見学の後、本校両部門の教育課程や教育内容についての紹介。学校生活支援ファイルを活用した支援機関同士の連携。様々な障害の特性とそれぞれの障害に応じた基本的な対応についてなどを学んでもらいました。

鹿本学園校長 庄司 伸哉

修学旅行・移動教室に行ってきました!!

S部門 小学部6年 修学旅行報告

9月22日(金)

9月22日(金)に東京ディズニーランドに行ってきました。ちょうどハロウィンシーズンでとてもにぎやかでした。最初にレストランへ向かい、お子様ランチを食べました。いつもと違う雰囲気を感じて、みんな笑顔で楽しく食事をすることができました。食後は3班に分かれて班別行動をしました。お土産を買ったり、アトラクションに乗ったり、パレードを見たりしました。事前学習でアトラクションのゲームをして遊んだり、乗り方を学習したりしたので、当日スムーズに行動することができました。

最後少し雨に降られてしまいましたが、大きな事故やけがもなく、みんなそれぞれ楽しい思い出をつくることができました。

S部門 小学部6年 修学旅行担当 生井 一公
中村 菜々

N部門 中学部2年 移動教室報告

9月13日(水)～9月15日(金)

2泊3日で、「山梨県・甲府方面」へ移動教室に行ってきました。3日間とも気持ちの良い晴天に恵まれました。1日目は、事前学習の写真で見たあこがれの特急「スーパーあずさ」に新宿から乗り、ハイテンションの出発になりました。山梨県立少年自然の家に着いてから、「こどもの国」「科学館」でたっぷり遊びました。2日目は、「昇仙峡」の渓谷ハイキング。長い年月をかけて自然が作り出した切り立つ岩肌は圧巻でした。昼食の山梨名物「ほうとう御膳」は、鍋の底が見えるまできれいに食べた生徒もいました。その後は、「桔梗信玄餅工場テーマパーク」で工場を見学したり、お土産を購入したり、スイーツ(信玄餅ソフト等)を食べたりと、ここでも楽しい時間を過ごしました。夜はキャンプファイヤーで盛り上がりました。電灯もない真っ暗な道を歩くのは、「きもだめし」大会のようでスリルがありました。少年自然の家の屋上から見た、甲府の町の夜景はまるで宝石箱のようで、みんなの心に深く刻まれたことでしょう。3日目は、果樹園へ行き、二種類のぶどうの食べ放題と昼食で大満足。大型バスで順調に学校へ帰着。「自分のことは自分でしよう」という目標に向かって頑張りながら、楽しい3日間で、どの子も成長した姿が見られました。御家庭の御協力、心より感謝いたします。

N部門 中学部2年 移動教室担当 加藤 陽子

S部門 高等部2年 修学旅行報告

9月27日(水)～9月29日(金)

「山梨で久しぶりの再会♥笑顔してくれる猿まわし ステキな音色のオルゴール♪楽しく!元気に!河口湖へレッツゴー!」のスローガンのもと、河口湖畔のホテル湖龍を拠点に秋の山梨県を満喫してきました。1日目はホテルで水元小合学園との交流会。近況を報告したり、歌を歌いあったりした後、ボール回しゲームで盛り上がり、束の間の時間ではありましたが、久しぶりの再会を笑顔で楽しく過ごすことができました。2日目は猿まわし劇場でアクロバティックなお猿の演技を堪能し、オルゴールの森ではオペラ歌手と自動演奏楽器のコラボレーションコンサートやサンドアートを鑑賞しました。また、園内はハロウィン一色で小さなヨーロッパを思う存分散策できました。3日目は藤野の芸術の家で楽器に触れ、ランチを食べて帰路につきました。天気予報を覆す奇跡的な天候に恵まれ、スローガン通り楽しく!元気に!河口湖で体験学習に取り組みました。復路のバスでは世界遺産である富士山の頂上も見ることができました。

S部門 高等部2年 修学旅行担当 田口 宏昭